

持ち直しの動きがみられる

(前回:持ち直しの動きがみられる)

生産は足踏みをしている。輸出は34か月連続の増加。
個人消費は緩やかな上昇傾向にある。雇用は改善している。■ 8月生産:足踏みをしている
(7月:足踏みをしてる)

- 鉱工業生産指数 103.6
前月比 +0.4% (3か月ぶり)
前年同月比 ▲4.5% (2か月ぶり)
- 全13業種中、上昇は3業種
汎用・生産用・業務用機械工業、電子部品・デバイス工業 等
- 低下は10業種
輸送機械工業、電気・情報通信機械工業、パルプ・紙・紙加工品工業、プラスチック製品工業 等

(出所:九州経済産業局)

■ 8月輸出:増加(34か月連続)
(7月:増加)

- 輸出額 7,420億円
前年同月比 +0.6% (34か月連続)
- 主要品目
自動車 1,766億円 ▲6.1% (2か月連続)
電子部品 1,685億円 +12.7% (11か月連続)
鉄鋼のフラットロール製品
593億円 ▲1.3% (5か月連続)
- 国別
中国 1,295億円 ▲13.2% (2か月連続)
韓国 1,098億円 +19.5% (5か月連続)
米国 939億円 +8.8% (2か月ぶり)

(出所:財務省)

■ 8月個人消費:緩やかな上昇傾向にある
(7月:緩やかな上昇傾向にある)

- 百貨店(全店) 353億円+3.4% (30か月連続)
- スーパー(全店) 1,163億円+6.2% (32か月連続)
- コンビニ 1,147億円 +2.0% (4か月連続)
- 家電大型専門店 286億円 +3.7% (3か月連続)
- ドラッグストア 729億円 +6.8% (27か月連続)
- ホームセンター 299億円 +4.7% (2か月ぶり)
- 新車登録台数 29,438台 ▲1.2% (2か月ぶり)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 8月雇用:改善している
(7月:改善している)

- 有効求人倍率 1.21倍
前月比+0.03ポイント(19か月ぶり)
- 新規求人倍率 2.37倍
前月比+0.27ポイント(3か月連続)
- 新規求人数
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■ 業況:改善

- 9月の業況DI (%ポイント)
全産業 +20 変化幅+1
製造業 +9 変化幅▲2
非製造業 +25 変化幅+1
- 先行き(12月)
全産業 +19 変化幅▲1
製造業 +9 変化幅 0
非製造業 +24 変化幅▲1

(出所:日本銀行福岡支店 短観9月)

■ 設備投資:増加

- 23年度
全産業 +28.9%
製造業 +28.1%
非製造業 +30.3%
- 24年度(計画)
全産業 +5.3%
製造業 +11.0%
非製造業 ▲5.4%

(出所:日本銀行福岡支店 短観9月)

■ 8月住宅建設:増加(4か月ぶり)

- 新設着工戸数 6,908戸
前年同月比 +7.1%
(4か月ぶり)
- 持家 2,189戸
▲6.7% (19か月連続)
- 貸家 2,972戸
+13.5% (2か月ぶり)
- 分譲 1,682戸
+15.6% (3か月ぶり)

(出所:国土交通省)

■ 8月公共投資:減少(2か月ぶり)

- 工事請負金額 1,327億円
前年同月比 ▲23.2% (2か月ぶり)
- 発注者別前年同月比
国 ▲48.9%
独立行政法人等 ▲34.9%
県 ▲14.9%
市町村 ▲0.8%

(出所:西日本建設業保証株)

■ 8月倒産:減少(2か月ぶり)

- 倒産件数 49件
前年同月比 ▲21.0%
- 負債総額 99.2億円
+5.5% (5か月連続)
- 業種別件数(前年同月比)
製造業 3件 (▲62.5%)
卸・小売業 12件 (▲14.3%)
建設業 4件 (▲76.5%)

(出所:㈱東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。